

GOVERNOR'S

MONTHLY LETTER

ガバナー月信

12月号



Contents

◇遠藤ガバナー メッセージ	2
◇国際ロータリー会長メッセージ	3
◇ニッ井 RC 創立50周年式典、 能代 RC 創立55周年式典 レポート	4
◇会員増強・R 財団セミナー レポート	5
◇新会員紹介・MPHF、米山功労者紹介	6
◇女性会員寄稿	7
◇12月のRIレポート・例会変更・休会情報・文庫通信・10月会員数・出席率報告	8

『郷土横手で撮った Wild Bird』

ヤマガラ
(留鳥・L14cm)

カラフルなシジュウカラ科の小鳥。

写真提供：深澤寿比古 会員
横手ロータリークラブ



ガバナーメッセージ

いよいよ12月、ガバナー年度として半期が過ぎ、ガバナーになってから慌ただしく過ぎて行ったことが多々思い出されます。いよいよ冬本番を迎えるに当たり、12月はロータリーにおける家族月間です。

1995年のハーバート・ブラウンRI会長は、「世界平和は地域・家族から始まる」と考え、RI理事会において2月の第2週を“家族週間”と指定しました。2003年、ジョナサン・マジイアベRI会長は家族の重要性を主眼に置いて、家族月間を指定し、これに伴って家族週間は廃止され、以後、国際ロータリーでは12月を家族月間として、クラブだけでなく、ロータリアン一人ひとりが家族と地域社会への献身を示すよう奨励されています。

家族的な心配りや善意の行動だけが、家族月間を象徴するわけではありません。

私は会員増強対策の一環として、またガバナーの方針として家族会員の入会を推奨してきました。そして自身の配偶者が家族会員として入会したとき、家族はロータリー活動の拠点であることを実感しました。

家族だけではなく、社会・地域の中で、互いに胸襟を開いて語り合える友情を求めて、そして親睦と奉仕を不可欠な両輪として様々な試行錯誤を重ねることも大切です。

私たちは自分の都合、自分の感情優先だけでは生きられません。

互いの考えを分かち合い、会員を増強し、退会を防止し、組織を強化する事。そして奉仕の理想を実現させることによって、豊かなロータリーの発展に繋げることは今後も我が地区の課題です。

皆さんのクラブでは、この家族月間を例年どのように過ごしていますか。ロータリー年度の半期の節目として、この月間の意味を理解し、ロータリアンとして家族と向き合い、何をすべきかについて改めて考えてみてはどうでしょうか。

家族について思いを巡らせ、共に博愛を育み、大いに奉仕への情熱を高めましょう。

Endo Yoshinori

2014-2015年度ガバナー

遠藤 芳徳



■RI 会長メッセージ



黄其光 (Gary C.K. Huang)
2014-15年度RI会長
台湾・台北RC

親愛なるロータリアンの皆さん、ロータリーカレンダーを調べると、組織として私たちがどこに優先事項を置いているのか一目瞭然です。ロータリー年度は7月に始まり、8月は会員増強に留意し、9月に新世代を祝い、10月は職業奉仕のための月、などというように、ロータリーにとって重要な異なった話題に私たちの注意を向けるのです。

これは、素晴らしいアイデアです。慌ただしく過ぎ去っていくロータリー年度で見過ごしてしまうであろう課題について話し合うことを思い起こさせてくれるからです。しかし、親睦から私たちの財団に至るまで、ロータリーのカレンダーにある一つひとつが大切だということを誰もが知っています。それらすべてがロータリーを形成し、私たちすべてをロータリアンにするパーツなのです。

家族全員ロータリアン

ロータリーでは、12月は家族月間。私のロータリアンとしての月日を振り返ると、ロータリーにおいて、いかに家族が大切なのか、また私たちの家族にとっていかにロータリーが大切なものになり得るのかがわかります。

私の妻コリーナは、長年ロータリーの配偶者として過ごし、ほんの数か月前にロータリーへの入会を決めました。3人の子どもたちも、皆ロータリアンです。彼らは自らの時間の中で、自分に合ったクラブに入会しました。彼らはロータリーにそれぞれの関心を見つけました。彼らが自らの道を見つけるのを見守ってきたので、ロータリー家族の多くがロータリーの奉仕に関

わっていることが、どれほど素晴らしいことなのかに思いが至ります。

食卓が学びの場になる

ロータリーは私たちが共に良いことができる機会を与えてくれます。私たちはいつも、夕食を囲みながら、ロータリーで関心を持っていることについて話題にしています。私の家族は皆、異なる奉仕活動を行い、異なるクラブに所属していますから、席を共にする時は、世界のすべての地域のさまざまな人道的ニーズの話題になります。新たに学ぶことが常にあります。

私たちの会話は、私たちの行動を通して人生で何が大切なのかを子どもたちに教える最上の手段でもあります。彼らは世界のいろいろな地域の生活がどのようなものかを知り、できる時には他の人を支援する義務が自分たちにはあるということをおぼのです。わが家においてロータリーの奉仕以上の授業はないと思っています。

今のロータリー年度で、皆さんの多くが皆さんの家族にロータリー、そしてローターアクトやインターアクトへの入会を勧めてくださることを望んでいます。ロータリーに家族を連れてくることは、「ロータリーに輝きを」もたらすだけではなく、皆さんの人生そのものにも輝きをもたらすことにもなります。

2014-15年度国際ロータリー会長
ゲイリー C.K. ホエン

11月8日(土) ニッ井RC創立50周年式典 報告 ニッ井RC 会長 熊谷 秀昭

去る平成26年11月8日(土)、第2540地区ニッ井ロータリークラブ創立50周年記念式典が能代市ニッ井町の「壺ノ蔵」に於いて行われ、100名を超える御来賓、ロータリアンよりご臨席を賜り大盛会で終える事が出来ました。誌面をお借りしまして、御礼を申し上げます。

1964年に能代ロータリークラブをスポンサークラブと仰ぎ発足。以来、チャーターメンバーの田口幸正会員をはじめ、先輩諸兄に支えられながら、ロータリアンとしての「学び」を継承してまいりました。「後坂」と秋田藩時代の貨幣製造所としての「加護山製錬」を地域にフィーチャーしつつ、地域経済の結果を強めながら仲間の拡大を目指す、と言った安井英章実行委員長の挨拶や、「和敬清寂」の心を地域との結びつきに取り込み企てていくように「新たな歩み」を迎えて参りたいと考えております。どうぞ、今迄以上のご指導とご友情をお願い申し上げます。



10月24日(金) 能代RC創立55周年記念式典 報告 能代RC 実行委員長 中田 雅俊



当クラブでは慣例により、パスト会長会で検討のうえ、55周年を祝うことになりました。とはいえ、大袈裟にならぬように、会員家族中心の会となりました。ガバナー代理として、淡路徹ガバナー補佐、田口幸正パストガバナー、齊藤滋宣能代市長、それに近隣クラブの会長・幹事だけにご案内を致しました。当クラブの唯一のチャーターメンバーで、名誉会員の金谷 孝さんも元気にご出席下さいました。



周年事業では、50代から54代までの会長・幹事に感謝を表する事が中心ですが、同時に5年間に亡くなられた皆様への弔意をも表しますが、歴代会長のうち7人もの方々と、大変残念な思いもいたしました。

当クラブには、会員家族で始まった合唱団があり、今年で10年目になりますので、これを機にということで、開演前にたっぷり5曲を披露して頂きました。とても楽しい懇親会を過ごすことができました。

11月22日(土) 会員増強・拡大委員会 会議報告 秋田RC 地区委員長 桑原 透

委員長挨拶、遠藤ガバナー挨拶、宮下ガバナーエレクト挨拶。続いて、各委員・ガバナー補佐から自己紹介。その後協議事項に入る。

①地区の会員数の現状について

7月1日現在の総数1,137名で本年度をスタートしたが、10月末日現在で1,111名と26名減少した。このままでは年度末に1,100名を下回る可能性もあるため、ガバナー方針である各クラブとも（7月1日現在の会員数から）最低2名増強を果たすためにクラブ内にて強力に展開して欲しい。

②各分区内の現状と会員増強に向けての意見交換

安定数1,200名を達成するために、年度末ギリギリでの増強ではなく、早い段階での対策を講じるべく、クラブ会長には会員への呼び掛けをお願いしたい。会員増強には女性会員や家族会員の増強にも着目したい。会員維持には各クラブで特色をもち、楽しい例会、出席したくなるようなフォローを行ない、仲間同士で誘い合いながら生き生きとした活動を行なってほしい。

各分区とも、委員とガバナー補佐とで連携しながら、担当するクラブに働きかける。



11月29日(土) 地区ロータリー財団委員会・資金管理セミナー 会議報告

潟上RC 地区委員長・PDG・DPHSC 地葉 新司

委員長挨拶の後協議に入る。

まず、本日13時30分より開催予定の地区財団資金管理セミナーの次第において、各担当を確認した。

次いで、グローバル補助金・地区補助金の活用について意見を交換した。

その中で、グローバル補助金の活用について、D2452 (Jordan)、タイ・バンコク、3661地区(韓国・釜山)からの協力要請(3件)と台湾からの資金提供の申し出について協議したが、当地区では今後、「奨学金」を対象として研究する方向とすることとなった。

最後に、DDFの寄贈について協議し、ポリオ・プラスに200万円を寄贈することとした。



2013-2014年度の認証バナー贈呈
左から大曲中央RC、横手RC、秋田南RC、地葉委員長、秋田RC



ようこそロータリーへ! 新会員のご紹介



大館北ロータリークラブ
渡部 淳子

職業分類：釣具販売
勤務先：釣具の渡正
役職：若女将
入会年月日：2014年11月20日
紹介者：佐々木 美代子



大館北ロータリークラブ
岡田 奈緒子

職業分類：プライダル レンタル
勤務先：株式会社DIVA
役職：代表取締役
入会年月日：2014年11月6日
紹介者：笹谷 博久



秋田東ロータリークラブ
山内 満

職業分類：弁護士
勤務先：山内法律事務所
役職：所長
入会年月日：2014年10月6日
紹介者：加藤 俊介



能代ロータリークラブ
菊池 史利

職業分類：新聞発行
勤務先：(株)秋田魁新報社 能代支局
役職：能代支局長
入会年月日：2014年11月14日



能代ロータリークラブ
下高呂 和広

職業分類：生命保険
勤務先：明治安田生命保険相互会社
能代営業所
役職：営業所長
入会年月日：2014年11月7日



湯上ロータリークラブ
佐々木 松彦

職業分類：林業
勤務先：湖東森林組合
役職：代表理事組合長
入会年月日：2014年10月21日
紹介者：菅原 三朗



花輪ロータリークラブ
浅石 昌敏

職業分類：電子機器部品の組立
勤務先：(有)エーアンドオー電子
役職：代表取締役
入会年月日：2014年12月2日
紹介者：田中 喜昭



秋田東ロータリークラブ
涌井 信

職業分類：農業
勤務先：(株)大湯村あきたこまち生産者協会
役職：代表取締役副社長
入会年月日：2014年10月27日
紹介者：境田 未希

PHF、MPHF、米山功労者紹介



秋田南ロータリークラブ
相場 一宏

表彰分類：PHF
ロータリー歴：2005年1月 入会
2011-2012年度 クラブ幹事



秋田南ロータリークラブ
相澤 勉

表彰分類：MPHF 第3回目
ロータリー歴：1980年5月 入会
1987-1990年度 会計



秋田南ロータリークラブ
東 佑浩

表彰分類：MPHF 第5回目
ロータリー歴：1980年3月 入会
チャーターメンバー
1993-1994年度 クラブ幹事
2005-2006年度 クラブ会長
米山功労者 3回



秋田南ロータリークラブ
布袋屋 喬

表彰分類：MPHF 第3回目
ロータリー歴：1981年7月 入会
1985-1986年度 理事
2010-2011年度 役員



秋田南ロータリークラブ
伊藤 久一

表彰分類：MPHF 第4回目
ロータリー歴：1980年3月
チャーターメンバー
2000-2001年度 クラブ幹事
2007-2008年度 クラブ会長
米山功労者 3回



秋田南ロータリークラブ
加藤 憲成

表彰分類：MPHF 第4回目
ロータリー歴：1980年3月
チャーターメンバー
1999-2000年度 クラブ幹事
2009-2010年度 クラブ会長
米山功労者 3回



秋田南ロータリークラブ
猿田 巳代治

表彰分類：MPHF 第4回目
ロータリー歴：1980年3月
チャーターメンバー
1997-1998年度 クラブ会長



秋田南ロータリークラブ
砂原 和文

表彰分類：MPHF 第4回目
ロータリー歴：1986年2月 入会
2005-2006年度 クラブ幹事
2010-2011年度 クラブ会長



大曲ロータリークラブ
高橋 右

表彰分類：MPHF 第1回
ロータリー歴：2007年1月 入会
2011-2012年度 クラブ幹事



大曲ロータリークラブ
今野 宏

表彰分類：PHF
ロータリー歴：2010年2月 入会



大曲ロータリークラブ
山田 清繁

表彰分類：PHF
ロータリー歴：2010年12月 入会

《お詫び》クラブ E-Mail アドレスの誤記載について

地区便覧に掲載の湯沢ロータリークラブの E-Mail アドレスに誤りがありました。
下記訂正させていただきますと共に、謹んでお詫び申し上げます。
誤：yuzawa-rc@bloom.ocn.or.jp → 正：yuzawa-rc@bloom.ocn.ne.jp

「井の中の蛙 天空を知る」

大曲南 RC 会長
鈴木 明 美



2014年6月、シドニーで開催された国際大会に参加した。“井の中の蛙”としては、少しでも広い世界をのぞいてみたいものと。本会議場や友愛の家の周辺で、嬉々として行き交う、世界各国からの参加者の波に身をゆだねた。エネルギッシュで陽気な雰囲気、ロータリーの仲間っていいなと言う感を深くした。

また、同行した仲間たちとの交流も得がたい体験であった。シドニー周辺の観光の合間や、ビール・ワインを味わいながらの夕食のひとつも有意義なものだった。世界遺産の鍾乳洞の壮大な自然の造形美を満喫しての帰り、満天の星、天の川、そして南十字星を見て語り合ったこと。「井の中の蛙 大海を知らず」は普通にいいならわされているけれど、“井の中の蛙 天空を知る”っていいフレーズじゃない？」は特に心に残っている。天空を知る機会を与えてくれる国際ロータリーの営みに感謝しながら、今後も恩恵にあずかりたい。

そして6月24日、県が中心に進めている脱少子化対策事業“ベビーウェーブアクション”の子ども・子育て部門会議に出席した。近い将来、県の人口激減の危機への対応策として昨年から取り組み始めた事業である。当日は、子育て支援にかかわるグループや団体の代表が、それぞれの取り組みの事例の紹介をし、その後情報交換がなされた。その部門に2名の県立大学の男子学生が出席していた。その方たちは、地域の住民の方々と交流したいが、なかなか方策が見つからないこと。また学生同士、若者同士の交流の場も少なく寂しい思いをしていることを話題にした。それらを聞きながら、そのロータリークラブの地域貢献、社会奉仕として、学生たちと一緒にやることを工夫するのでもいいなあと考えた。

県主催の脱少子化の会議に出席して、日常の中で、一人ひとりが誰にでもできるやさしい住みよい地域づくりを意識すること、身の回りの出来事にも関心を持ちアクションを起こしてゆくこと、このことこそが脱少子化の基盤だろうと思ったのだった。

天空への想像力を豊かにするよう努力する事と共に、ロータリアン同士がつながり、周りの方々へいい意味でのおせっかいができるようになることが、社会奉仕の一步だと思う。今期のRI会長やガバナーの方針に「この街の人でよかった」と思える地域づくりにも、皆さまにアイデアを提供して頂きながら、「ロータリーデー」を活用したいものと思う。

【第2540地区 女性会員コラム特集】

今年度のガバナー月信では女性会員に焦点を当てて「自己紹介」、「ロータリーとの出会い」、「ロータリーに対する思い・展望」を書いていただき、ご紹介して参ります。是非、ご一読頂き、女性会員も増やしていきましょう。

※尚、文章に関してこちらから依頼させて頂く場合もございますが、`ぜひ自分も、`と思う方は「400字以内」でガバナー事務所へご投稿くださいますようお願い申し上げます。

【寄稿のお願い】

各クラブで実施されている奉仕事業（新規、継続事業に限る）をお知らせください。寄稿スタイルは、メールにて添付、300文字以内、写真2枚程度でお願いいたします。順次月信で紹介させていただきますが、多数の寄稿があった場合は翌月に掲載いたします。ご了承ください。

寄稿先メールアドレス：

rid2540g14-15@jasmine.ocn.ne.jp

ロータリーレート
2014年12月のレート
1ドル **112円**

2014年12月の例会変更・休会情報

◆例会変更

- クラブ：矢島RC クリスマス家族例会
・12月30日(火)→12月19日(金) 18:00～
会場：鳥海荘
- クラブ：本荘RC クリスマス家族会
・12月19日(金) 18:30～
会場：料亭 一よし
- クラブ：秋田東RC クリスマス家族例会
・12月22日(月) 18:00～
会場：秋田ビューホテル
- クラブ：大館RC
忘年 家族100%出席 例会(クリスマス会)
・12月24日(水) 18:30～
会場：ホテルクラウンパレス秋北
- クラブ：大館北RC 忘年クリスマス夜例会
・12月25日(木)
会場：パーリースクラブ
- クラブ：花輪RC
十和田秋田RCへ 合同クリスマス会
・12月16日(火)休会→18日(木)
会場：ホテル鹿角
・12月22日(月) 夜例会 18:00～
会場：鹿角パークホテル
- クラブ：大館・大館北・大館南・大館
4 RC合同新年家族会
・2015年1月7日(水) 18:30～
会場：プラザ杉の子

◆クラブ休会

- クラブ：大館南RC 12月23日(火) 祝日の為
12月30日(火) 年末の為
- クラブ：象潟RC 12月31日(水) 年末の為
- クラブ：大館北RC 1月1日(月) 年始の為
- クラブ：能代白神RC 12月25日(木) クラブ休日の為

■2014-2015年度 10月の会員数・出席率報告

クラブ	7月1日 会員数	10月末 会員数	女性 会員数	増減	例会出席率
大館	38	36	2	-2	53.71%
花輪	27	22	3	-5	85.63%
鷹巣	15	15	1	0	86.62%
大館北	21	21	2	0	62.86%
十和田秋田	20	20	0	0	78.00%
大館南	29	29	1	0	77.59%
大館中央	25	23	3	-2	72.46%
能代	61	60	3	-1	68.36%
能代南	14	14	1	0	87.50%
男鹿	17	17	6	0	78.60%
二ツ井	7	7	0	0	86.00%
五城目	18	17	0	-1	57.00%
潟上	24	25	0	1	77.28%
男鹿北	19	19	0	0	72.37%
山本	18	17	1	-1	91.43%
能代白神	15	15	6	0	76.67%
秋田	89	87	1	-2	87.00%
秋田東	69	72	4	3	100%
秋田港	37	37	3	0	93.24%
秋田北	42	43	2	1	100%
秋田南	30	30	1	0	83.33%
秋田中央	35	34	1	-1	77.06%
秋田西	20	20	3	0	67.50%
本荘	30	29	0	-1	77.60%
矢島	10	10	0	0	65.00%
仁賀保	9	9	0	0	100%
象潟	9	6	0	-3	96.00%
本荘東	25	24	0	-1	75.30%
本荘南	8	10	1	2	100%
大曲	48	48	4	0	79.24%
角館	15	13	0	-2	92.50%
大曲南	15	15	2	0	100%
大曲中央	11	9	4	-2	100%
田沢湖	19	21	3	2	76.19%
大曲仙北	15	15	5	0	70.00%
湯沢	58	57	0	-1	72.13%
横手	64	63	3	-1	97.30%
横手南	66	61	0	-5	97.94%
西馬音内	12	12	0	0	66.67%
湯沢南	16	16	1	0	75.00%
稲川	5	6	2	1	100%
横手東	12	12	0	0	70.83%
合計	1,137名	1,116名	69名	-21名	81.71%

特記事項：会員数の増減については、国際ロータリーに報告の7月1日の会員数を基準としています。
クラブによっては年度初めの会員拡大・増強に反映されませんが、数年単位の統計時には反映されます
のでご理解の程宜しくお願い致します。



文庫通信 (327号)

「ロータリー文庫」は日本ロータリー50周年記念事業の一つとして1970年に創立された皆様の資料室です。ロータリー関係の貴重な文献や視聴覚資料など、約2万3千点を収集・整備し皆様のご利用に備えております。閲覧は勿論、電話や書信によるご相談、文献・資料の出版先のご紹介、絶版資料についてはコピーサービスも承ります。また、一部資料はホームページでPDFもご利用いただけます。クラブ事務所にはロータリー文庫の「資料目録」を備えてありますので、ご活用願います。以下資料のご紹介を致します。

古典文献より (3)

- ◎「ロータリー感想」(札幌ロータリアン第一号)
佐藤昌介 1933 2p
- ◎「ガバナーズ、マンズリ、レター」(第八号)
井坂孝 D.70 1933 9p
- ◎「何故にロータリーを疑ふ」
(ガバナー月報第六信)
村田省蔵 D.70 1933 3p
- ◎「伊達にはつけぬ襟のバッヂ」
(ガバナー月報第七信)
村田省蔵 D.70 1934 1p
- ◎「米山長老の大演説」(ロータリー月報第四報)
米山梅吉 D.70 1937 3p

- ◎「戦争と宣伝」(国際ロータリー月報十一月号)
米山梅吉 D.70 1937 5p
- ◎「僕はロータリーをやめぬ」
(国際ロータリー月報十一月号)
D.70 1937 1p
- ◎「村田元ガバナーに『非常時ロータリアンの覚悟』を聞く」
(国際ロータリー月報十二月号)
一記者 D.70 1937 4p
- ◎「ロータリー倶楽部を善用せよ」
(国際ロータリー月報四月号)
廣田弘毅 D.70 1938 2p
- ◎「ロータリーとは何ぞやー某大官に対してロータリーを説明す」
(国際ロータリー月報四月号) D.70 1938 2p
- ◎「ロータリー精神の積極的発揚」
(国際ロータリー月報五月号)
里見純吉 D.70 1938 2p
- ◎「日満ロータリー解散文書」
(郡山R.C.三十五年史) 米山梅吉 1940 3p

[上記申込先：ロータリー文庫]

ロータリー文庫

〒105-0011 東京都港区芝公園2-6-15 黒龍芝公園ビル3階
TEL (03)3433-6456 FAX (03)3459-7506
http://www.rotary-bunko.gr.jp
■開館 午前10時～午後5時 ■休館 土・日・祝祭日